

令和7年（2025年）1月教育委員会定例会会議録

日 時 令和7年（2025年）1月21日（火）午後1時30分～午後2時45分

会 場 柏崎市役所4階4－4会議室

出席者	教育長	近 藤 喜 祐
	委員（教育長職務代理者）	阿 部 健 志
	委員	米 谷 杉 子
	委員	飯 塚 政 雄
	委員	霜 田 真紀子

説明のため出席した職員

教育部長	本 間 和 人
教育総務課長	田 辺 文 敏
学校教育課長 兼	
教育センター所長	矢 沢 欣 也
文化・生涯学習課長	窪 田 守
スポーツ振興課長 兼	
水球のまち推進室長	藤 巻 久 之
図書館長	徳 間 正
博物館長	西 巻 隆 博

説明及び職務のため出席した事務局職員

教育総務課課長代理	布 施 豊
-----------	-------

議 題

1 会議録署名委員の指名

2 教育長専決処理報告

- （1）令和6（2024）年度一般会計補正予算（第15号）について
- （2）令和6（2024）年度一般会計補正予算（第17号）について
- （3）令和6（2024）年度一般会計補正予算（第16号）について

3 審議事項

- （1）市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
- （2）令和6（2024）年度教育委員会表彰の被表彰者について
- （3）柏崎市体育施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- （4）佐藤池運動広場の一部用途廃止について
- （5）西山総合グラウンド多目的運動広場の用途廃止について

4 報告事項

- （1）令和7（2025）年第94回元朝体操会が開催されました

- (2) ブルボンウォーターボロクラブ柏崎 2 選手が日本代表として水球のワールドカップに出場しました
 - (3) 令和 6 年度（2024 年度）蔵書点検休館について
 - (4) 「科学と絵本を楽しもう クリスマスレクチャー」の実施報告について
 - (5) 「柏崎の郷土玩具ワークショップ」の実施報告について
 - (6) 共催・後援の事業について
- 5 その他
- (1) 2 月定例会の日程について
 - (2) その他
-

＜ 午後 1 時 30 分 開会 ＞

近藤教育長）

教育長専決処理報告に「（2）令和 6（2024）年度一般会計補正予算（第 16 号）について」の「第 16 号」を「第 17 号」に変更すること。また、「（3）令和 6（2024）年度一般会計補正予算（第 16 号）について」を追加することとしたいが、よろしいか。

（全委員）

異議なし。

第 1 会議録署名委員の指名

（近藤教育長）

会議録署名委員に、阿部委員、霜田委員を指名する。

第 2 教育長専決処理報告

（近藤教育長）

教育長専決処理報告に入る。

（1）令和 6（2024）年度一般会計補正予算（第 15 号）についてを議題とする。

（文化・生涯学習課長）

文化会館管理運営費 479 万 7 千円と産業文化会館管理運営費 126 万 5 千円は、電気、ガス、燃料及び水道等の価格が高騰し、指定管理施設の運営維持に影響が出ていることから、支援を行うため増額措置するものである。

（スポーツ振興課長）

体育施設管理運営経費 1,896 万 1 千円は、光熱水費等の高騰に伴い、市内 15 体育施設の指定管理料、令和 6（2024）年度下半期分の支援を行うため増額措置するものである。

（近藤教育長）

質問、意見を求める。

（近藤教育長）

なければ承認してよろしいか。

（全委員）

異議なく承認。

(近藤教育長)

(2) 令和6(2024)年度一般会計補正予算(第17号)についてを議題とする。

(教育総務課長)

歳入の奨学金基金繰入金330万円は、奨学金新規貸付者数が2人少なかったことにより減額措置するものである。

歳入の奨学金元金収入296万2千円は、奨学金貸付者から繰上償還等の申し出により増額措置するものである。

歳入の学校教育施設等整備事業債8,210万円は、工事費が少なくなったことにより減額措置するものである。

歳出の奨学金貸付事業340万円は、奨学金新規貸付者数が想定より少なかったことにより減額措置するものである。

歳出の奨学金基金積立金296万2千円は、奨学金貸付者から繰上償還等の申し出により増額措置するものである。

歳出の学校移転事業350万円は、物品移転運搬業務によるもの、学校用務員委託事業の小学校費1,198万5千円及び中学校費689万円は、学校管理業務によるもの、情報機器管理費3,016万7千円は公立学校情報機器(タブレット端末)購入によるもの、学校施設長寿命化事業550万円は、剣野小学校大規模改修工事設計業務委託によるもの、小学校施設整備事業2,200万円は、小学校特別教室空調設置工事設計業務委託及び田尻小学校空調改修工事によるもの、中学校施設整備事業1,200万円は、鏡が沖中学校プール解体工事によるものをそれぞれ入札差額により減額措置するものである。

歳出の荒浜小学校改築事業130万円は、ガスパ入替工事負担金が減額となったことに伴い減額措置するものである。

歳出の学校管理運営費104万4千円は、第三中学校用地の借地料の支払いが不要になったことに伴い減額措置するものである。

(学校教育課長)

小学校費の就学援助費393万3千円は、就学援助費の小学校における認定者を当初370人と見込んだが、実績予定が330人となる。また、当初、国からの学用品援助費補助金の単価の値上げが予定されていたが、据え置きとなったため減額措置するものである。

小学校費の就学奨励費162万7千円は、就学奨励費の小学校における認定者を当初150人と見込んだが、実績予定が120人となるため減額措置するものである。

中学校費の就学援助費277万4千円は、就学援助費の中学校における認定者を当初270人と見込んだが、実績予定が250人となるため減額措置するものである。

中学校費の就学奨励費230万9千円は、就学奨励費の中学校における認定者を当初80人と見込んだが、実績予定が52人となるため減額措置するものである。

(スポーツ振興課長)

武道館整備事業1,330万円は、武道館の非常階段改修工事を行い、その入札差額により減額措置するものである。

(図書館長)

図書館施設整備事業350万円は、図書館エレベーターの保守点検結果から改修計画を見

直し、油圧ポンプ交換工事を取りやめたことにより減額措置するものである。工事の規模が大きくなるため、来年度に債務負担行為を設定し、令和8（2026）年度に施工する。

（博物館長）

歳出の柏崎市内遺跡発掘調査事業250万円は、財源となる国県補助金の配分状況により今年度の調査範囲を調整したため減額措置するものである。

歳出の都市整備関連遺跡調査事業100万円は、印刷製本費の入札差額により減額措置するものである。

歳出の埋蔵文化財調査費200万円は、非常勤職員1名分の報酬が不要となったことに伴い減額措置するものである。令和5（2023）年度に埋蔵文化財専門員の非常勤職員が退職し、今年度、新規雇用を見込んでいたが雇用がなかったため。

歳出の県道関連遺跡調査事業100万円は、印刷製本費の入札差額により減額措置するものである。

歳入の国宝重要文化財等保存整備費補助金147万5千円及び県事業遺跡発掘調査委託事業収入100万円は、ともに歳出の削減に伴い減額措置するものである。

（近藤教育長）

質問、意見を求める。

（近藤教育長）

なければ承認してよろしいか。

（全委員）

異議なく承認。

（近藤教育長）

（3）令和6（2024）年度一般会計補正予算（第16号）についてを議題とする。

（教育総務課長）

小学校除排雪経費200万円及び中学校除排雪経費100万円は、12月、1月に数回降雪があった。当然、小・中学校内を除雪していかなければならない。毎年、最低限の予算で対応していることから予算に不足が生じたため増額措置するものである。

（近藤教育長）

質問、意見を求める。

（近藤教育長）

なければ承認してよろしいか。

（全委員）

異議なく承認。

第3 審議事項

（近藤教育長）

審議事項に入る。

（近藤教育長）

（1）市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定についてを議題とする。

（教育総務課長）

令和8（2026）年4月1日に剣野小学校、鯨波小学校及び米山小学校が統合し、西小

学校に、日吉小学校と中通小学校が統合し、桜通小学校になる。今の時期に提出させていただいたのは、すでに統合準備委員会において校名が変更となることが決定しているためである。施行日の令和8（2026）年4月1日まで期間があるが、延ばす理由もないため、今回、市立学校設置条例の改正をさせていただく。

（近藤教育長）

質問、意見を求める。

（近藤教育長）

なければ承認してよろしいか。

（全委員）

異議なく承認

（近藤教育長）

（2）令和6（2024）年度教育委員会表彰の被表彰者についてを議題とする。

（教育総務課長）

本日の審議に当たり、先週1月17日（金）に審査委員会を開催させていただいた。審査委員会は、審査委員長の教育長のほか、教育部長及び各課の課長、館長の8人で構成している。その結果は、表彰候補者名簿のとおりである。

教育論文関係については、学校教育課長が説明する。

（学校教育課長）

教育論文の入選者は5人である。先週1月14日（火）に学校教育課指導係が審査を行った。13人の応募があったが、論文を指導係全員が読み、点数を付けたうえで、5人が入選した。参考までに昨年度は17人の応募に対して6人入選、一昨年度は15人の応募に対して6人入選であった。

（教育総務課長）

教育文化関係が小学校1人、中学校6人の推薦があった。いずれも県の最高位あるいは全国の上位であることから授賞の対象としている。

体育関係では小学校が19件、いずれも表彰基準である県大会優勝や北信越大会3位以上である。昨年同様バドミントンのクラブチームが多くで優秀な成績を収めている。なお、表彰式には、ダブルスの場合はペアで、団体は代表一人が参考することとなっている。他に中学校が11件、高校が29件、一般が4件であるが、昨年甲子園に出場した新潟産業大学附属高校は大きな話題となったが、基準に沿えば、全国大会8位以内入賞に当たらないため、表彰の対象外となる。

感謝状の贈呈は、市展の運営委員長を15年以上務めた方、長年スポーツ推進委員を務められた2人の方に授与する。

表彰式は、2月12日（水）午後3時から市民プラザで行う。前回同様、被表彰者一人ずつに賞状を授与するので、教育委員からも授与をお願いしたい。また、受賞者からの受賞の言葉は、これまでと同様に小・中・高校生と教職員の代表4人に依頼する。

（近藤教育長）

質問、意見を求める。

（阿部委員）

追加が出る可能性があると思うが、その辺りは教育長専決で行うのか。臨時の教育委員会

を開くのか。

(教育総務課長)

今現在、追加はないが、追加があれば教育長専決と思っている。

(近藤教育長)

他になれば承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認

(近藤教育長)

(3) 柏崎市体育施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(4) 佐藤池運動広場の一部用途廃止について

(5) 西山総合グラウンド多目的運動広場の用途廃止について

それぞれ関連があるため一括で議題とする。

(スポーツ振興課長)

まず、佐藤池運動広場の一部用途廃止についてだが、佐藤池運動広場（第4駐車場）に佐藤池資源物リサイクルセンターを設置予定のため、一部の地番について教育財産の用途廃止を行う。用途廃止後、今年3月18日付けで市民生活部環境課に所管替えする予定。

次に、西山総合グラウンド多目的運動広場の用途廃止だが、西山総合グラウンド多目的運動広場に太陽光発電設備を設置予定のため、一部の地番について教育財産の用途廃止を行う。用途廃止後、今年4月1日付けで総合企画部電源エネルギー戦略室に所管替えする予定。この用途廃止に伴い、議題にある(3) 柏崎市体育施設設置及び管理に関する条例の一部改正を市議会2月定例会議に提出する予定。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(阿部委員)

所管替えについては、市民レベルからするとよくわからないが、あまり問題ないと思う。佐藤池運動広場駐車場にある今のリサイクルセンターの利用頻度はどれくらいか。また、第4駐車場に移すことによって問題があるのか。

(スポーツ振興課長)

利用頻度について、令和4(2022)年度は佐藤池4,880、松波16万6,525、西本町5万4,034であり、令和5(2023)年度は佐藤池1万7,325、松波13万9,983、西本町4万8,555である。年間を通してそれなりの利用があり、また、アンケート調査を行い、その結果を踏まえて佐藤池運動広場第4駐車場が適切であると判断した。

(霜田委員)

リサイクルセンターも太陽光発電設備も必要な設備と思っている。リサイクルセンターは、例えば公衆衛生とか、資源循環で必要だと思うし、太陽光発電設備も、CO2削減とかエネルギーの安定供給とかで必要だと思うので、それは大前提だと思う。ただ、先日開催された新春スポーツの集いに阿部委員と参加させてもらったが、やはりスポーツは子どもから高齢者まで大切なものだと再認識した。スポーツも大切なものとして担当課の皆さんは、バランスを熟慮されたと推察する。その上で、聞くが、スポーツ施設の中から選定されたということ

は、例えば、近くに代替の場所があるとか、稼働率に影響がないとか、スポーツをする利用者に影響がないことを確認して選定したことでよいか。

(スポーツ振興課長)

西山総合グラウンド多目的運動広場については、利用者がごく少数という状況になっている。

ただ、実際のところ、野球場を利用する方が駐車場として一部利用することがある。これについては、テニスコート側の近い方にパネルを設置する予定となっており、野球場側は少し残る状況なので問題ない。所管替えはするがある程度柔軟な対応をさせてもらう。

佐藤池運動広場第4駐車場については、野球大会開催時など、駐車場の混雑が想定される場合は、佐藤池資源物リサイクルセンターの臨時休館など柔軟に対応する。

また、第4駐車場の入口が狭いので、車の出入りが混みあわないように広くする工事をする。

(近藤教育長)

他になれば承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認

第4 報告事項

(近藤教育長)

報告事項に入る。

※教育長及び各課（館）長が資料に沿って説明

- (1) 令和7（2025）年第94回元朝体操会が開催されました
- (2) ブルボンウォーターポロクラブ柏崎2選手が日本代表として水球のワールドカップに出場しました
- (3) 令和6年度（2024年度）蔵書点検休館について
- (4) 「科学と絵本を楽しもう クリスマスレクチャー」の実施報告について
- (5) 「柏崎の郷土玩具ワークショップ」の実施報告について
- (6) 共催・後援の事業について

(近藤教育長)

以上で報告事項を終わる。

第5 その他

- (1) 2月定例会の日程について 2月13日（木）午後1時30分開会
- (2) その他

(文化・生涯学習課長)

第55回新潟県ジュニア美術展覧会柏崎展が1月22日から1月27日まで柏崎市立図書館（ソフィアセンター）で行われる。

また、2月7日から2月11日まで花にまつわる展覧会、「柏崎の花Spring Collection 2025」が柏崎市立図書館（ソフィアセンター）で行われる。それぞれに足を運んでいただければと思う。

< 午後2時45分 閉会 >

以上、相違ないことを確認する。

令和7年（2025年）2月13日

教育長 近 藤 喜 祐

委 員 阿 部 健 志

委 員 霜 田 真紀子